7　芸術（美術）

学校番号	303

平成３１年度　美術科

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「高校美術 2」　（日本文教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・美術Ｉの学習を基礎にして美術の諸能力を伸ばす学習をします。見たものや想像したこと、感じ取ったことを平面や立体で表現します。創造的な美術の諸活動を通して、様々なものや思いを豊かに表現しましょう。
・美術作品や制作後の観賞会を通して視野を広げ、鑑賞する力を伸ばしましょう。

2　学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 ワークシート 鑑賞活動やグループワークの様子	ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	オリエンテーション	【鑑賞】【絵画・彫刻】 ・オリエンテーション 教科書等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、「美術Ⅱ」の学習イメージを持つ。 ・鉛筆彩色(グレースケール)	○ ○	 ○	 ○	○	a:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 d:美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化ついての理解を深めている。 b:対象の絵を見つめて、特徴をつかみ、グレースケールの配色構成などを工夫している。 c:鉛筆の特性を生かして表現している。	学習活動の様子 制作の様子 作品
	直線と曲線で四季の表現	【デザイン】【鑑賞】 ・色彩基礎復讐 ・色彩構成 ・作品鑑賞 画用紙にアクリル絵の具で着色する。 四季それぞれのイメージに合うように明度・彩度・配色・構成等を工夫し表現する。 直線のみ、曲線のみをそれぞれ制作する。	 ○ ○ ○	 ○ ○	 ○	 ○	a:四季のイメージを表現することに関心を持ち、形や色彩などの働きを考えながら構想を練ったり、表現したりしようとしている。 b:条件や美しさとなどから、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 c:アクリル絵の具の特性を生かし、表現方法を工夫して、条件や計画を基に表現している。 d：自他の作品を鑑賞して個性やよさを感じとり深めている。	 制作の様子 制作途中の作品 作品 ワークシート

	紙粘土で立体風鈴	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・風鈴の鑑賞 ・アイデアスケッチ 球の立体にどのような装飾をするか ・制作 紙粘土、アクリル絵の具、その他必要な素材等を用いて、制作を行う。 ・鑑賞会	○ ○ ○ ○	○	○	○ ○	a:デザインの目的や条件、機能や用途などを考えて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:デザインの目的、機能、美しさなどから主題を生成し、描画材や表現形式の特性、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 c:目的や意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、目的や計画を基に表現している。 d:作者の意図や表現の工夫、よさや美しさなどを感じ取り、作品などついて理解を深めている	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子 鑑賞ワークシート 作品
2学期	世界の美術作品を見てみよう	【鑑賞】 ・主にルネサンスの絵画彫刻などの作品から、1作品選び、表現の特徴や工夫について考える ・作品について調べる。 ・鑑賞シートを制作する。	○ ○ ○			○ ○ ○	a:ルネサンスの美術の表現の特質に関心を持ち、日本及び諸外国の美術の違いや共通点について理解しようとしている。 d:美術の表現の特質や様式、主題や表現方法、文化背景等の美術文化について理解を深めている。	ワークシート 鑑賞活動の様子 内容
	木彫、スプーンとフォーク	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・アイデアスケッチ ・制作 オリジナルの装飾スプーンとフォークをデザインし、木片から形成する。 ・相互鑑賞	○ ○ ○	○ ○	○	○	a:表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:木という素材の特性を踏まえつつ、表現の構想を練っている。 c:用具や素材の特性を生かし、表現方法を工夫してていねいに制作している。 d:よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品

	自己を見つめる、紙版画	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・自分を見つめスケッチををする。 ・自分を見つめテーマを決めて構図を考える。 ・テーマに沿った表現を工夫して制作する。 ・相互鑑賞	○ ○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○	○	a:自分を見つめ表現することに関心をもち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:テーマを生成し、工夫して構想を練っている。 c:紙版画の特性を生かして表現方法工夫している。ていねいに制作している。 d:作品の主題や作者の表現意図、効果的な表現の工夫などを読み取り、作品や作者について理解している。	制作の様子 アイデアスケッチ 制作途中の作品 鑑賞活動の様子内容
3学期	油絵、ペインティングナイフでかぼちゃを描いてみよう	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・主題を基に構図や構想を練る。 ・構想を基に自分の表現意図に合う表現方法を工夫する。 ・主題を追及し、表現を深める。 ・他者の作品から、作者の創造的な表現の工夫などを感じ取り、理解する。	○ ○ ○ ○ ○	○	○ ○	○ ○	a:意欲的に主題対象を観察し、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:表現形式の特性を生かして、形体、色彩、構成などを工夫して創造的な表現の構想を練っている。 c:意図に応じてペインティングナイフの特性を生かし、表現方法を工夫して、主題を追及して表現している。 d:他の生徒の作品などのよさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品などについて理解を深めている。	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子内容

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　b:発想や構想の能力
c:創造的な技能　d:鑑賞の能力

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。